

児童数と職員

[学級編制]

学年	学年色	男子	女子	計	家庭数	山留生
1年	しろ	0	0	0		
2年	ピンク	2	0	2	1	
3年	みどり	0	0	0		
4年	あか	1	3	4	3	1
5年	あお	2	4	6	6	6
6年	オレンジ	2	0	2	2	
計		7	7	14	12+1	7

※山村留学生は、それぞれ家庭数に数え、センターは家庭数1として計算する。

学校沿革の概要

- 明治 6.12.21 第 61 番小学校峻明学校設立 (天宗寺)
※この時、代支校、内花見支校 (高厳寺)、和平支校 (常蓮寺)、笹久支校 (明神社内)、川口支校 (お堂内) も開設
- 明治 6.12.25 第 58 番小学校進徳学校設立 (興禅寺)
※この時、中牧支校 (清水寺) も開設
- 明治 15.8.16 中等小学大岡学校許可
- 明治 15.10.3 中等小学中牧学校設立
- 明治 18.12.19 初等小学大岡学校指定
- 明治 22.3 簡易小学校を設立 (中牧、宮平、北小松尾、笹久、根越)
- 明治 24 4 組合立牧郷小学校設立
- 明治 25.10 北小松尾尋常小学校 (宮平、和平分教場)
笹久尋常小学校 (根越分教場) 牧郷尋常小学校 (中牧分教場)
- 明治 31.4 大岡尋常高等小学校 (明治 34 年 権内新築)
和平・北小松尾・笹久・根越分教場
- 明治 33.4 中牧尋常小学校分離独立
- 明治 35.4 大岡尋常高等小学校併置 (尋常科 4 学年、高等科 4 学年)
- 明治 35.11.9 権内の新校舎落成し、開校式
- 明治 40.4 義務教育 4 学年が 6 学年となる。(尋常科 6 学年、高等科 2 学年)
- 昭和 16.4 大岡国民学校 (牧郷国民学校中牧分校)
- 昭和 22.4 大岡小学校・中学校併置 (和平・北小松尾・笹久・根越分校)
- 昭和 31.9 大岡小学校中牧分校合併
- 昭和 36.4 北小松尾分校 本校へ統合
- 昭和 41.4 和平分校 廃校
- 昭和 45 根越分校 廃校
- 昭和 48 笹久分校 廃校
- 昭和 51 中牧分校 廃校
- 昭和 53 鉄筋三階新校舎完成 (現校舎)
- 平成 5 コンピュータ教室が設置される
- 平成 7 体育館床張替 村営水道が入る
- 平成 9 山留生第一期生受け入れ コンピュータ教室及び校内 LAN 設置
- 平成 11 書庫・更衣室・農具室新築 昇降口改修
- 平成 12 大岡ミニパーク完成、よい歯の学校「優良校」受賞
健康推進学校 小規模校の部受賞、学校安全優良校受賞
- 平成 13 開校百周年記念行事が行われる 健康推進学校 小規模校の部受賞
- 平成 14~15 長野県準健康推進学校 小規模校の部受賞
- 平成 16.12.12 長野市との合併のため閉校式に全校参加 関東農政局指定食農教育
- 平成 17.1.1 長野市との合併により長野市立大岡小学校となる
文部科学省指定 地域間交流体験活動 (平成 17・18 年度)
みどりの少年団結成
- 平成 19 体育館耐震補強工事
- 平成 22 校舎耐震改修工事 トイレ水洗化
- 平成 28 体育館耐震補強工事

[近年の児童数の推移]

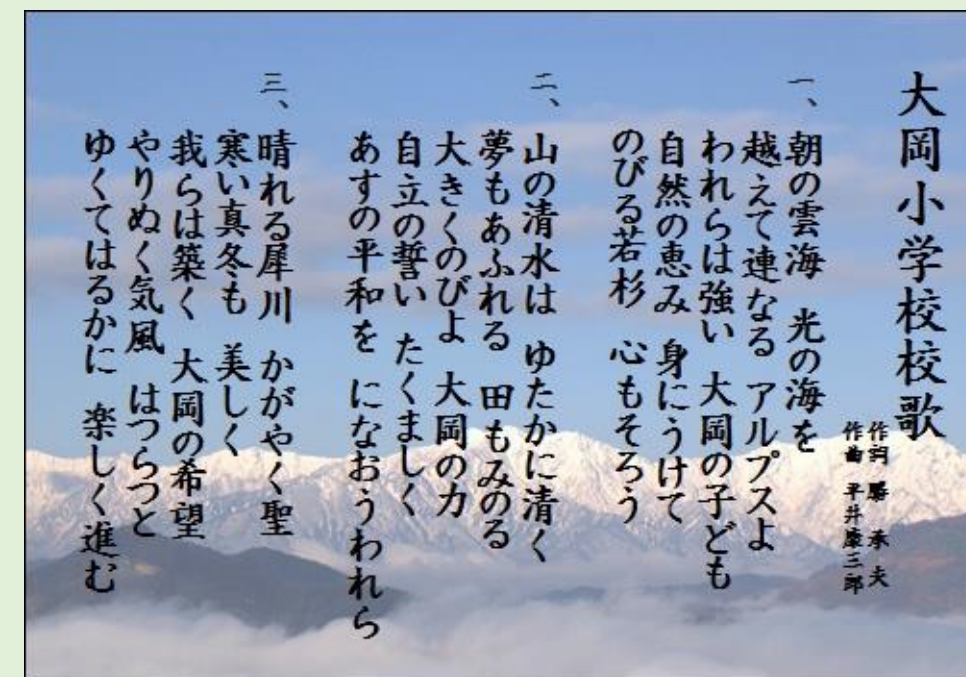
S55	H2	H6	H10	H12	H14	H16	H18	H20	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
152	67	66	59	59	61	49	57	56	38	34	34	27	24	21	17	14

本年度の主な行事

- 4 月 1 学期始業式 読書週間 家庭訪問 授業参観 PTA 総会
- 5 月 クラブ発足 内科検診 音楽鑑賞教室 土曜参観 (PTA 作業)
- 6 月 運動会 里親訪問 プール開き 新体力テスト
- 7 月 5 年高原学校 1 学期終業式
- 8 月 夏休み 2 学期始業式 大根種まき
授業参観 (引き渡し訓練 学校保健委員会)
- 9 月 避難訓練 6 年生修学旅行 ふるさとコンサート (小中合同音楽会)
- 10 月 森林体験学習 大根収穫
- 11 月 なかよし月間 5・6 年合同音楽会 授業参観 (マラソン大会) お礼の会
- 12 月 本となかよし旬間 個別懇談会 2 学期終業式 冬休み
- 1 月 冬休み 3 学期始業式 スキー教室
- 2 月 授業参観 (学習発表会) PTA 総会
- 3 月 6 年生を送る会 3 学期終業式 卒業式 春休み

2019年度

学校要覧



長野市立 大岡小学校

住所 〒381-2703 長野市大岡乙304-1
 TEL (026) 266-2120
 FAX (026) 266-2798
 HP <http://www.nagano-ngn.ed.jp/ookajis/>
 メール ookajis@nagano-ngn.ed.jp
 位置 東経137°59'24" 北緯 36°30'16"
 標高 841m08cm

かしこく育つ子ども



○ 授業を通して、子どもも教師も力をつけます。昨年度は、国語、算数、音楽、人権教育で多様な支援のあり方による授業公開をしました。

○ 外国語活動は、隣接する大岡中学校と連携しながら、行っています。



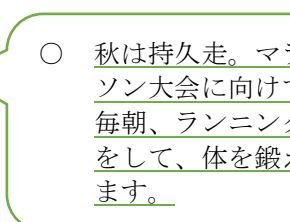
○ 家庭学習の手引きの配布と利用。家庭と学校が連携し、子どもの学力向上に努めています。

たくましく育つ子ども

○ 森林体験学習では、自然散策や伐採した樹木の枝払いなど、体験活動を通して学びます。



○ 秋は持久走。マラソン大会に向けて毎朝、ランニングをして、体を鍛えます。



○ 冬はダイナミックなそり遊び。大岡ならではの自然を相手にした遊びです。



2019年度 長野市立大岡小学校 グランドデザイン

【第二期 しなのきプラン】
目指す人間像
グローバルな視野を持ちながら、ローカルに逞しく生きる自立した18歳

【校長の願い】
山間地域の特色を生かした、地域に根ざした学習を大事に考え、児童が主人公となり、生きる力を育み、地域に信頼され、共に歩む学校

【山村留学制度】
山間地域での学習環境を求めて、首都圏等より転入してくる児童と地元児童とが、共に学び伸びていく学習環境の構築

【学校目標】
豊かに感じ
たくましく生きぬく
大岡の子ども

学校目標のとらえ **Plan**

- 人のことでも自分のことのように感じられる子ども
- 教育・共育・郷育 豊かな関係を積極的に求める子ども

【保護者・地域の願い】

- 基礎学力をつけてほしい。
- 毎日、楽しく元気に行きたくなる学校。
- 地域の人とふれあい、明るさ、元気を与えてくれる子ども。

【児童の実態】

- 明るく、素直で人なつこい。
- 学年関係なく遊んだり、学習したりすることができる。
- 自ら課題を発見し、解決しようとする力がつきつつある。
- 小集団で過ごすため、人間関係が固定化しがちである。

教育推進4つの柱 「かしこく、やさしく、たくましく、ふれあう」 Do Action

自ら進んで学ぶ子ども（かしこく）

- よく聴き、考えて関わりあう授業づくり
 - ・ 教師主導型の授業から、グループ活動、連学年学習を取り入れた教え合い、学び合う授業へ。
- **学習指導の改善とつける力の定着状況の評価検証**
 - ・ 一人1公開、教材研究の充実、ICTの利用、研修・研究会を参加型に企画・工夫する。
 - ・ NRT、全国学力学習状況調査を分析し、朝のドリル、全校パワーアップの時間で補充・補充、個別指導。
 - ・ 「家庭学習の手引き」を利用し、「家で予習・復習をしている」児童の割合を前年度より増やしていく。

思いやりのある優しい子ども（やさしく）

- **縦割り活動、異学年交流の充実**
 - ・ 気持ちのよいあいさつで、心と心を通い合わせる。
 - ・ 縦割り班活動、なかよし旬間、お花見（くじ引き）給食、仲よし読書・清掃など異学年交流の充実。
- **いじめ・不登校対策の推進**
 - ・ 児童アンケート、個別相談の時間の確保、しなのきアンケートの実施、人権教育の推進。

よく遊び、粘り強くやりぬく子ども（たくましく）

- **五感と心を働かせた体験活動の充実**
 - ・ いっぱい遊ぼう集会（児童会）や縦割り班活動での楽しい遊びを通し、子ども同士の教え学び合う関係づくり。
 - ・ 四季の変化を肌で感じ、全身で自然に触れる活動の工夫。（生活科・若杉の時間で学習、わらわらとの連携、大学生との交流）
- **課題や目標を設定し、やり抜く活動の設定**
 - ・ 学期始めや月の始めの全校集会、運動会や音楽会、マラソン大会等の行事において、自分の課題や目標をもち、その実現に向けて粘り強く取り組む。

大岡の人やものにふれる子ども（ふれあう）

- **信州型コミュニティスクールの推進**
 - ・ 地域と連携する「大岡大運動会」。
 - ・ 地域の特色を生かした「大根プロジェクト2019」。「森林体験学習（みどりの少年団活動）」。
 - ・ 地域の達人に学ぶ「クラブ活動」「炭焼き体験」。
 - ・ 地域ボランティアの方々による「読み聞かせ」。
 - ・ お年寄りの方々とのふれあう「サロンとの交流」。
- **山村留学制度による都市部児童受け入れの推進**
 - ・ 留学生にとって、豊かな自然や特色ある教育過程に触れることになると共に、地元児童にとっても新たな出会いや切磋琢磨の場とする。

研究テーマ 「対象や友と主体的・対話的に関わりあいながら、思考し表現できる、深い学びのあり方」
～子どもの主体的な活動を促し、確かな学力を身につける複式指導の在り方～

【授業改善を進めるための重点的な取り組み】

- ・ 誰にもわかりやすく、安心して参加できる教育環境や学習のルール（授業のユニバーサルデザイン化）をつくとともに、個々の子どもも困り感や教育的ニーズに寄り添った授業、学級づくりに取り組む。
- ・ 授業に言語活動（聞く、話す、書く）を位置づけ、学年の発達段階に応じた思考・表現力の向上を図る。

【教職員の指導力向上に向けた校内外研修】

- ・ 重点研究会や連学年会においてミニ研修会を位置づけ、教材研究や児童理解を深めることを日常化する。

○ 児童一人一人の居場所があり、互いを認め合える集団づくり

- ・ 教育相談とアンケートを定期的実施し、問題の早期発見・対応に努める。（生徒指導）
- ・ 小中連携プランをもとに、研究授業の相互交流、小中職員合同研修や出前授業を実施し、生きる力につながるための集団づくりや小中の接続のあり方を検討・改善する。（キャリア教育）

学校評価 Check

- ・ 学校評議員会・輝くひじりの会からの意見（年2回）
- ・ 地域、保護者からの意見、アンケートの実施
- ・ 児童による授業評価の実施

〈教育課程編成プロジェクトチームの設置〉

やさしく育つ子ども 多くの人とふれあう子ども

○ **大根プロジェクト2019**
地域の方、篠ノ井ライオンズクラブの方、大学生の方々に支えられ、学校全体で一致団結し、大根づくりに取り組みます。計画、栽培、収穫、販売、活用等、学校および学級独自の活動が展開していきます。



○ **地域の方とふれあい、学び合う活動**
運動会…地域との共催で、楽しい世代間交流クラブ…体験、探求の大岡を感じる活動読み聞かせ…年7回、朝の楽しいひと時サロン…芦ノ尻、樺内、宮平地区との交流

